

計画分科会主催夏期研究協議会 報告

計画分科会 主査 江原 聖直
(埼玉県立春日部工業高等学校)

開催日：令和6年8月8日（木）・9日（金）

場 所：8月8日（木）： 午前）日本工学院専門学校蒲田校
午後）くりラボ多摩川

8月9日（金）： 午前）KOCA(コーカ)東京都大田区KOCA 仙六屋カフェ
午後）羽田イノベーションシティ

テーマ：「まちづくりフィールドワーク&ワークショップ」

参加者：15名（内委員7名）

内 容：

【第1日目】「まちづくりの基礎講座・フィールドワークとワークショップ」

- ・受 付 9:00～9:30
- ・会場校紹介 9:30～10:00
- ・講 演 会 10:00～11:30（東京都立大学都市環境学部 観光科学科 岡村 祐 准教授）
- ・フィールドワーク 13:30～15:00
- ・フィールドワークのグループディスカッション・まとめ・発表・講評(くりらぼ多摩川にて) 15:15～17:00（ワークショップ形式で行う）



【岡村先生の講演 日本工学院】



【フィールドワーク 下丸子周辺】



【町工場の見学】



【グループディスカッション くりラボ多摩川】



東京都立大学都市環境学部 観光科学科 岡村 祐准教授による大田区下丸子から武蔵新田周辺の現在に至るまでの都市形成について講演を頂く。午後は講義内容に基づきフィールドワークとして京急多摩川線下丸子駅から武蔵新田にある、くりラボ多摩川に向け町工場の多く点在する地域を歩きながら、まちとの関係性を考える切っ掛けを作った。また、午後フィールドワークの結果から今後どのようなまちづくり（地域と人を結びつけるためのアイデア）について2班（各4、5名）で協議を行った。

【第2日目】「まちづくり講演会と見学会」

- ・受付 10:30~11:00 仙六屋カフェ (KOCA内)
- ・講演見学 11:00~12:30 まちづくりの解決案実例について講演及び施設見学
- ・施設見学 14:00~15:30 羽田イノベーションシティ



【KOCAにて】 連先生の講演の様子およびKOCAの施設案内を受ける様子

明治大学理工学部建築学科専任講師、「(株)@カマタ」の代表取締役である連勇太郎先生による、「建築とまちづくり-@カマタの実践」と題して、蒲田地区における木造賃貸住宅の再生を始めとしてその地区の生活者としてどのようなまちづくりの視点を持ちながら関わるかを具体的な事例を交えて講演された。

<羽田イノベーションシティ見学>



【自動運転バス ALMA (自動運転 LV4) の試乗】

鹿島建設広報部担当者より、羽田イノベーションシティが誕生した経緯について説明を受ける。その後、施設内の見学を行った。最新の研究施設から文化体験エリア、地域産業の展示スペース、そして民間として初の自動運転レベル4を取得したバスに試乗することができた。大田区の地域性を生かしたコンセプトが至るところに見受けられる施設であった。



【スカイデッキから羽田空港を望む】

<参加者のアンケート結果>

1. 「第一日目の内容」について

- (1) 講演内容（岡村先生）はどうでしたか？ 非常に良かった：8 良かった：1
(2) フィールドワークとワークショップはどうでしたか？ 非常に良かった：7 良かった：2
(3) 感想をお聞かせください。 *自由記入

- ・大田区の都市形成の歴史的な側面と、近年の大田区の町工場の減少と存続、街の活性化など、多角的な視点でまちづくりについて考える機会となりました。
- ・先生方との交流、そして学校で生かせそうな内容が多かった。(建築計画)
- ・映画 Dear family が町工場の話だったので、それを見てからまち歩きに参加できて、とても面白かったです。映画は日本のものづくりの話だったので以前町工場との関わりがありましたが、改めて歴史や形態など初めて知ることも多くありました。
- ・以前町工場との関わりがありましたが、改めて歴史や形態など初めて知ることも多くありました。今回は町工場とのつながりでしたが、まちづくりはその地域と深く関わり、知ることでまちの活性化につながると感じた。実際に体験、見るのが大事だと思った。
- ・今回は町工場とのつながりでしたが、まちづくりはその地域と深く関わり、知ることでまちの活性化につながると感じた。実際に体験、見るのが大事だと思った。
- ・個人的にも新しい発見があり、とても勉強になりました
- ・まちづくりの基礎講座から見学、ワークショップ形式の流れがとても研修として楽しかった。
- ・講演、見学（フィールドワーク）、ワークショップと構成とバランスが良かった。

2 「第二日目の内容」についてお聞きします。

- (1) 講演内容（連先生）と施設見学（KOCA）はどうでしたか？
非常に良かった：8 良かった：1
(2) 感想をお聞かせください。 *自由記入

- ・講演だけでなく KOCA を実際見学できたこと、空間を体験するよい機会になりました。
- ・関市で行っているプロジェクトと比べたら連先生の取り組みは大きすぎて比べものにならなかったが、お金の動き、いろんな団体の動きがわかってとても参考になった。プログラムを組んでの企業との連携を関市に提案して動いてみたいと思った。
- ・連先生の生き様を見せていただき、建築を自然体で楽しんでいる姿、生徒に見せたかったです。建築の世界の広さを感じました。
- ・連先生の、1人の生活者としてまちづくりにどうか変わっていくかという考え方は面白いと思った。1人ではなく、違う職業の方など、多くの人との関わりでまちづくりやまち全体で資源を共有するという考え方に魅力を感じた。
- ・授業だけでなく地元でも提案できる内容でした。
- ・まちづくりの解決案事例を講演して頂き、またそれを見学できたこともよかったです。

3 「羽田イノベーションシティ見学」についてお聞きします。

- (1) 内容はどうでしたか？
非常に良かった：6 良かった：2 ふつう：1
(2) 感想をお聞かせください。 *自由記入

- ・話題性があり、新しい建築の視察は今後も実施いただけるとありがたいです。
- ・やはり綺麗な場所での取り組みはかっこいい。ビジョン設定、地域の産業、商業の見せ方、大企業との企画が必須と感じた。資金は必要。
- ・ロボットや AI の技術が身近で今後さらに発展していくのだと感じた。学校現場でも先端技術を取り入れようという動きがあり、このような分野について授業などでも触れていきたいと思った。
- ・プライベートでもう一度回ってみたいと思いました。
- ・実際の車両「ARMA」を見て、自動運転レベル4のバス運行を見られて良かったです。

4 研究協議会全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。 *自由記入

- 良かった。
- 企画・運営ありがとうございました。充実した研修の機会となりました。
- 企画いただいた先生方に感謝いたします。これからの外に向けての活動の方向性が見えてきた気がしました。あとは試行錯誤の連続ですね。
- 計画分科会のチームワークの良さが出ていて、居心地の良い研修会でした。夏の暑い中のまち歩きでしたが、講師の先生をはじめ参加者の皆さまもとても楽しんでいたように見受けられました。やはり、建築はフィールドワークが大切だと改めて感じました。ありがとうございました。
- 今回の研究協議会に参加させていただきありがとうございました。今後もまた参加したいと思いますので、よろしくをお願いします。
- 企画、運営共に大変ご苦労さまでした。地方からは参加しかできないのが現状ですがまた参加したいと思います。
- 担当された先生方に、準備等を含め感謝します。ありがとうございました。
- 2日間楽しく参加させて頂きました。

5 夏期研究協議会の運営についてお聞きします。

(1) 開催時期はどうか？

- ①早い：0 ②適当：9 ③遅い：0

(2) 今年度も2日間で実施しましたが、参加しやすい日数とその理由をお聞かせください。

- ①半日：0 ②1日：2 ③2日：7

<1日を希望される方の理由>

- 他の研修等もあり、参加しやすいのは1日開催ですが、遠方からの参加や、協議内容によっては2日間が良いと思います。
- 2日間の研修がよかったが、スケジュールの面などで1日の方が気軽に参加できると思います。

<2日を希望される方の理由>

- 遠方のため
- ゆっくり中身のある研修ができるから。
- 遠方から参加される方に日程は合わせてもらいたい。1日目は群馬からでも6:20 発の電車でした。
- ちょうど良い
- 日替わりの見学でメリハリがあって良かったです。

(3) 参加費・資料費の値段はどうか？

- ①安い：1 ②適当：7 ③高い：1

(4) 参加費・資料費の支出先を教えてください。

- ①公費：8 ②私費：1 ③その他：0

(5) 夏期研究協議会の内容で参加したいと思うのは、どのようなものですか？（複数回答可）

- ①見学を中心とした内容：8 ②講義を中心とした内容：5 ③体験を中心とした内容：6

(6) 夏期研究協議会で取り上げてほしい内容がありましたら、ご記入ください。 *自由記入

- インテリア系の研修会もあったら、面白いかと思います。
- 大林組 PortPlus の見学。
- 若手の先生方にも参加しやすい、協議会を今後も考えてほしい。